



# ほなみ

山形市立金井小学校  
 学校だより 第 4 号  
 R3. 7. 19 発行  
 校長：佐藤 昌彦  
 児童数 796名  
 (7月1日現在)

## 一学期で 育った自分を見つけよう

今週水曜日(21日)で、一学期が終了します。子どもたちは、71日の登校日を通して、考え、調べ、様々なことができるようになりました。この節目に、そんな成長に目を向けさせたいと思います。

先日、算数『比』の授業を参観しました。比の仕組みや、問題の解き方を真剣に考え、子どもたちは力をつけていました。でも、その日の放課後の先生方の勉強会で、『比』をマスターすると、テストの問題が解けるというのではなく、何ができるようになったのだろうか？ 『比』の考え方にはどんな良さがあるのだろうか？そんな学ぶ価値を子どもたちにちゃんと認識させるべきだと考えました。そうしなければ、勉強の目標は100点をとるといような陳腐なもので終わってしまい、それは残念すぎると考えました。『比』を使いこなせば、同じ味の料理や同じ効果の薬がつかれたり、どんなに大きさが変わっても同じ形が書けたりします。これまでできなかったことや見えなかったものが、できたり見えたりします。そんな学ぶことの魅力に目を向けさせる、そんな授業にしていこうと話しました。

一学期の学びが、どれだけ自分の可能性を広げたか、そんな振り返りをして欲しいと思っています。



いよいよ今週開会を迎える東京オリンピック。金井小卒の高梨健太選手の出場など、校内にも応援の雰囲気広がっています。

6年生は、国旗に全員が応援メッセージを寄せ書きし、5年1組は、総合の時間に、等身大パネルなど高梨選手紹介コーナーを設置したり、メッセージ色紙を作成したりしました。代表児童が、17日(土)に、高梨選手のお母さんに国旗と色紙を手渡し、高梨選手に応援メッセージを送ってもらうようお願いしてきました。



等身大高梨選手と  
背比べ(ゲーム制作)



### 高梨選手からのメッセージ！

金井小学校のみなさん、高梨健太です。  
 いつも応援していただきありがとうございます。  
 この度は、東京オリンピック代表に選出されました。自分の持てる力を最大限に発揮して金井小学校のみなさんにエネルギーを与えられるようなプレーをしたいと思っています。是非、応援のほどよろしくお願いします。



高梨選手のお母様にメッセージを！

聖火ランナーを務めた曲山洋司さん(郵便局)のご厚意で、職員室前に聖火リレーのトーチを飾らせてもらい、56年振りの日本でのオリンピックを応援する気運も高まってきています。



# 学校評議委員会

## 取り組みをより確かにするために



7月13日(火)に、令和3年度第1回 学校評議委員会が行われ、全学級の授業を参観していただきました。「教室の雰囲気は穏やかで温かい、子どもと教師の関わりや学習への向かい方も落ち着いている。」「子どもたちがしっかり学習に向かっていた。」と、評価していただきました。

その後、学校経営方針等にも、ご意見をいただきました。

教育に対するコロナ禍の影響・縦割り班活動の充実・地域の環境を活かした学習の充実、あいさつの一層の普及、タブレットの扱いなど、非常に多様な視点からご質問やご意見をいただくことができました。いただいたご意見を活かし、これからの取り組みを見つめ直し整理していきたいと思っております。

また、来年度取り組む学校経営変革である『コミュニティスクール』についても、お考えをお伺いしました。『コミュニティスクール』とは、未来を担う子どもたちの豊かな成長のためには、社会総掛かりでの教育が不可欠だという考え方が基になっています。それを具現化するために学校と地域がパートナーとして「どのような子どもたちを育てるのか」、「何を実現していくのか」という目標やビジョンを共有し、地域とともにある学校づくりを一層推



進するというものです。その際の中核的な組織となる学校運営協議会の構成等についてご意見をいただきました。コミュニティスクールについては、今後様々な方とも相談しながら、来年度立ち上げに向けて準備を進めていきたいと考えています。

### 令和3年度 学校評議員の皆様方(敬称略)

- |                  |                        |
|------------------|------------------------|
| (1) 武田長八郎 学友会会長  | (2) 鈴木百合子 前民生児童委員協議会会長 |
| (3) 早坂 良 地域有識者   | (4) 船渡 利恵子 PTA会長       |
| (欠) 近藤 恵一 前PTA会長 |                        |

## 国産農林水産物等販路多様化緊急対策事業

コロナ禍で外国からの観光客が減り、日本の農林水産物が国内で売れなくて困ったのだそうです。そこで、その農産物等を活かして、新しい販路を開拓する事業が行われています(農林水産省)。その一つとして、静岡県牧之原茶の方々が、小学生に日本茶をプレゼントし好きになってもらい、日本茶を飲む人を増やそうと考えたのだそうです。本日、子どもたちがいただいた日本茶を持ち帰りましたので、是非、味わってみてください。

### 【8月の学校行事・PTA活動】

夏季休業	7月22日(木)～23日(月)	※プール開放は、ありません
閉校日	8月11日(水)～13日(金)	※閉校日のため学校にはだれもいません
準閉校日	8月10日(火)・16日(月)	※学校に教員がいない場合があります
2学期始業式	8月24日(火)	※午前授業 給食無し
給食開始	8月25日(水)	